



NEWS ECO



シブヤパイピング工業株式会社

TEL 052-221-6911 FAX052-201-9681

URL <http://www.shibuya-p.com>

4月20日(水)、朝のラジオ体操終了後に社長を先頭に本社に出勤した社員全員が「名古屋市ボランティア袋」、箒、ちり取り等を手に本社周辺の清掃を行いました。

2005年10月にスタートした毎週金曜日の「どんぐり広場」の清掃活動を発展的に解消し、新たに昨年度から「地域ボランティア活動」として毎月第3水曜日に会社周辺の清掃を始めてから1年が経過しました。

第1回の清掃では「名古屋市ボランティア袋」に4袋(資源2、可燃1、不燃1)の資源を含むゴミが収集されました。それが1年を経過した今では可燃・不燃・資源の3種類の袋の底にわずかに収集されるだけとなり、1年間続けた清掃活動の成果、「継続は力なり」を実感する時間となりました。

ゴミの種類でちょっと気になるのが、浸透枘の中のタバコの吸殻、フィルター。歩きながらのタバコはエチケット違反、絶対にやめましょう！！

最も多かったゴミ？ は昨年同様、どんぐり広場の八重桜の花びら。舞い散る花びらと箒の先に移ろう春を感じながらの清掃となりました。



＜ISO内部監査結果＞

3月17、25日、29日の3日間で行われた内部監査集計ができましたのでお知らせします。監査の結果を踏まえ、推奨事項は継続的な活動を、注記事項は十分に検討を行い、改善が必要と判断した時は、速やかに改善に努めてください。

要求事項 14001	推奨事項	注記事項	不適合	アドバイス
4.3.1 環境側面	1			
4.3.2 法的及びその他の要求事項	2	2		1
4.3.3 目的、目標及び実施計画	1	1		
4.4.2 力量、教育訓練及び自覚	1			
4.4.7 緊急事態への準備及び対応	1			1
4.5.2 順守評価				1
4.5.4 記録の管理				1
4.6 マネジメントレビュー				1
	6	3	0	5



要求事項 9001	推奨事項	注記事項	不適合	アドバイス
4.2.3 文書管理	1			1
4.2.4 記録の管理	1			
5.4.1 品質目標	1			
5.6 マネジメントレビュー				
6.3 インフラストラクチャー	1			
8.5.1 継続的改善	1			
	5	0	0	1

＜マネジメントレビュー＞

第2回統合マネジメントレビューが4月18日に行われました。皆さんの1年間の活動と内部監査結果から品質方針、環境方針、目標及びプロセスの実施状況と要求事項への適合性について下記の内容でレビューされました。

1. 前回マネジメントレビューの処置結果の報告(マネジメントレビュー実施記録)
2. 品質方針、環境方針、目標及びプロセスの実施状況ならびに製品の適合性の報告 (71期・年間改善活動計画書目標達成度)
3. 目的及び目標が達成されている程度 (71期・年間改善活動計画書)
4. 法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項の順守評価の結果「法的その他要求事項・適用チェック・順守評価表」を内部監査にて確認<通達事項>
 1. 業務用冷凍空調機器(第1種特定品)の簡易点検・定期点検
 2. 営業に関する図書の保存期間(完成図・打合せ記録・施工体系図)
5. 内部監査の結果 (内部監査一覧表・内部監査報告書)
6. 顧客苦情及び顧客満足度に関する報告(顧客満足度アンケート実施結果)

外部の利害関係者からのコミュニケーション (苦情受付ノートに記載事項なし)
7. プロセスの実施報告及び製品の適合性(71期・年間改善活動計画書)
8. 当社の環境パフォーマンス

「電力使用量・ガソリン給油集計」に伴うCO2排出量データ分析、及び年度別「産廃コスト比較」
9. 予防処置・是正処置の状況報告(改善事由/予防処置報告書)
10. インフラストラクチャー(インフラストラクチャー・作業環境改善申請書)
11. 教育・訓練の状況(教育訓練実施報告書)
12. マネジメントシステムに影響を及ぼす可能性のある変更

システムに影響を及ぼすような変更はなし
(2016年5月1日より 新規格ISO14001・9001:2015 にて運用予定)
13. その他、社長が必要とする報告事項

註:アウトプット(審議内容)は統合マネジメントレビュー実施記録による。

もう一度考えよう！！ 紙・水・電気・ガソリン

地球上にある水の98%は海水で、淡水はわずか2%。その淡水のうち、70%は氷河で、残り30%が地下水といわれています。私たち陸上生物が利用できる水は、地球上に存在する水のわずか0.01%にしか過ぎないのです。今月は地球の「水」について考えてみましょう。

(参考資料:地球温暖化白)

世界の水不足

今、地球環境の悪化により世界中で水不足が相次いでいます。この瞬間にも、世界人口の約1/5に相当する、12億人のアジアやアフリカの人々が不衛生な水しか得られないため、毎日6,000人もの子供たちがなくなっています。

2025年には人口増加に伴い、世界人口の約2/3が水不足に陥り、2050年には地球全体が水不足になるといわれています。蛇口をひねればキレイな水が出てくる日本に住む私たちには想像できない世界があります。

温暖化と水不足

水不足は地球温暖化による水循環の異変や人口増加・産業発展による水需給の拡大、人口集中による水質汚濁などいくつもの要因が複雑に絡み合って生じています。

地球温暖化による気候変動は水資源の分布に多大なる影響を与え、乾燥地ではさらなる干ばつが進み、多雨地域では洪水が頻発する、といった状況が発生しています。

また、相次ぐ異常気象も地球温暖化が原因とされ、さ水不足を深刻にしています。さらには水をめぐる国際紛争が起きるなど、負の連鎖はとどまることを知りません。

私たちが出来る節水

世界の水不足は、日本で生活する私たちにも決して無関係ではありません。日常私たちが水に困ることはまずありません。しかし、私たちが使っている水は取水から給水までに多くのエネルギーを使って蛇口からでてきます。工業用水、農業用水も同じです。節水を心がけることは地球環境への身近な配慮です。

身近な節水法

- ・歯磨きや洗顔、お風呂などの際には頻りに蛇口を閉める。
- ・トイレの水を消音のために使わない。
- ・お風呂の残り湯を洗濯やトイレ、庭の水まきなどに利用する。
- ・米のとぎ汁は植木や庭の植物にまく。
- ・洗車の回数を減らす。

